

# 広報

# いまり

市の人口  
1月1日現在  
総人口 63,139人  
男 29,773人  
女 33,366人  
世帯数 15,122世帯

昭和29年8月19日  
第3種郵便物認可

○毎月1日発行 定価1部5円 昭和45年2月1日 伊万里市役所秘書企画課発行

No. 190



急ピッチで進む中央公民館新築工事

## 広報こよみ

1日～7日 成人病予防週間

11日 建国記念の日

二里町少年剣道大会

12日・26日 交通事故相談

20日 無料法律相談

22日 社会教育研究大会

28日～3月13日 春の全国火災予防運動

☆あなたの町や部落で明るい話題がありましたら市役所秘書企画課広報統計係へお知らせください。

## お年玉つき年賀ハガキ当選番号

1等 (トランジスタテレビ)

各組 789550 257078

A組 713750

2等 (音さ掛け時計)

各組 下5ケタ 61487

A組 下5ケタ 53461

3等 (フランネルシャツ)

下4ケタ 1676

4等 (封筒セット)

下3ケタ 348 038

5等 (お年玉切手シート)

下2ケタ 16 33 35

賞品の引きかえは7月19日まで  
当選ハガキを近くの郵便局へ  
お持ちください。

# 2月

# 伊万里湾開発構想 計画の一部を変更

県は、昭和41年7月、伊万里湾開発の基本構想を発表しました。伊万里湾は、すぐれた港湾条件に恵まれながら、用地・用水不足のため、発展できませんでした。

県は、伊万里湾開発調査室を設置し、河口湖建設による工業用水の確保と港湾を利用する大型臨海工業地帯の育成をめざしています。

いままでの調査結果から構想の一部を変更しました。調査結果とあわせて変更した構想をお知らせします。

## 4年間の調査費6,000万円

計画は、久原～釘島と桶久～牧島間を埋め立て375万平方メートルの工業用地を造成し、1日20万トンの工業用水を確保できる河口湖を建設することにしていました。

あまった水は、牧島から漁港まで長さ1,600メートル(幅250メートル)の放水路で流す計画でした。

この実現のために、通産省・運輸省・建設省をはじめ京都大学の協力をうけ、4年間に調査費6,000万円を投じています。

昭和41・42年度は、基本設計に必要な湾内と河口湖地点の地質調査・周辺陸地に及ぼす影響・潮流・波浪の調査・伊万里川や有田川の水量調査などを行ない基礎資料を作りました。

43年は、この資料に基づいて、技術的・経済的な立場からの調査、つまり、用地造成工法・水門 工業用水道などについて調査・検討しています。また、日本工業立地センターに委託し、工業導入調査も行ないました。

## 技術的に建設可能 経済的には建設不可能

これらの調査から、牧島近くの湾内の地盤が軟弱なために、工法上、技術的には建設可能でも、経済的には不可能という結果が得られました

路の建設は不可能であることがわかりました。

このような問題から、はじめの開発構想の一部を変更し、実現可能な開発構想を新しく計画したものです

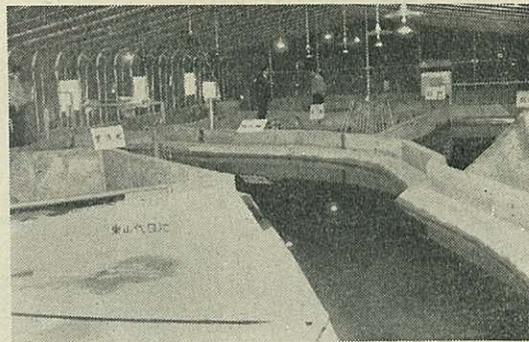
## 340万㎡の用地を造成 しめきりは水門方式で

新しい構想は、久原(159万600㎡)・里(105万9,000㎡)・東山代(85万1,000㎡)の3地区に工業用地を造成します。河口湖は、久原の

埋め立て地から牧島までの400メートルに水門を設け1日20万5,000トンの工業用水を取水することにしてあります。港湾施設をみると、1万5,000トン・2・5,000トン・2・2,000トン・3・500トン 4岸壁を建設します。

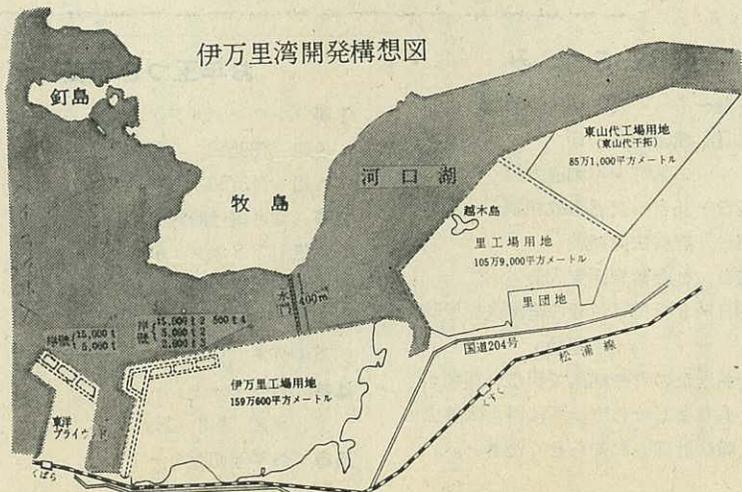
開発に要する費用は218億円の巨費を見込んでいます。

企業の立地導入計画では、鋼材加工・プレハブパネル・組み立てハウスなどの住宅産業・食糧品工業・造船・アルミ・火力発電・石油精製工業などを考えています。



▷ 始まった河口湖模型実験 ◁

工期上の問題もあります。放水路が完成しなければ、埋め立て工事ができません。放水路の幅は、当初、250メートルで計画していましたが昭和42年7月の大雨による伊万里川有田川の流量をみると400メートルが必要になります。地形上から放水



# ふえる救急車の出動

## 44年中の救急統計を発表

昭和44年中の救急車の出動状況がまとまりました。救急車は、昭和41年9月から消防署に配置し、交通事故などの傷病者の救急に当たっています。

昨年中の出場件数は189件・傷病者168人を輸送しました。交通事故91件(84人)・急病28件(26人)が多く、ここでも交通事故の多発を物語っています。

月別にみると、6月がもっとも多く23件(22人)、少ないのは4月の



7件(5人)です。

けがをした人の職業は、幼児や学生35人をはじめ、農業29人・無職24人・会社員22人などの順です。子どもたちの危険な遊び・老人の運動神経のにぶりなどが大きな原因になっているようです。

また、農業や会社員など屋外で働らくかたも交通事故など、いろんな危険にさらされているといえます。

もし、けがや急病のときは、すぐ救急車を呼び応急

手当と病院への輸送手段をとってください。救急車を呼ぶと「お金がいるのではないか」と心配するかもしれませんが、経費はいりません。

救急隊は、けが人や急病人を運ぶだけではありません。傷病者の状態をよく観察し、骨折・止血・呼吸困難など現場や輸送途中で、できるかぎりの救急措置を行ない、医者に渡すのが任務です。

**事故が発生すれば 公社電話119番・3019番・3039番・市農協有放119番・3076番へ場所と目標・事故の種類・傷病者の人数と状態・通報者の住所と名前などをご連絡ください。** いつでも、すぐに出動し、傷病者の

救急に当たります。

### 救急車を呼ぶことのできる事故

- 火災やこう水・地すべりなど災害のための事故。
  - やけど・ガスや食中毒・異常分べん・服毒などで病院へ輸送する方法がないために生命に危険があると思われる傷病者。
  - 交通事故・工事現場事故など。
  - 学校・百貨店・競技場など多数の人が集まるところで発生した事故などです。
- 死亡者は運びません。

### 多い踏切の

### 警報無視

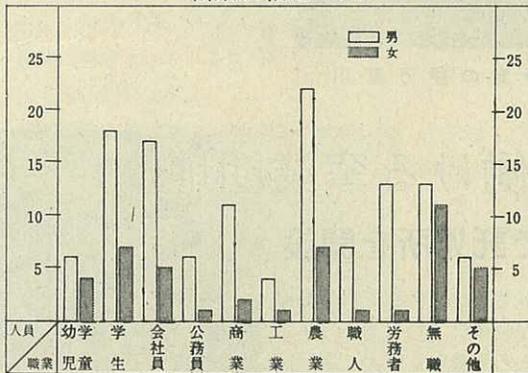
### 安全確認の励行を

鉄道の踏切事故がふえています。昨年末には、東武鉄道伊勢崎線でクレーン車と電車が衝突、死者7人・けがをした人約100人、つづいて国鉄徳島本線でダンプカーとディーゼル列車が衝突し死者1人・けがをした人約40人の事故が発生しました。

原因は、警報無視の無謀運転です踏切事故をなくすため次のことを守ってください。

- 踏切では必ずいったん停止し、左右の安全を確認してから通る。
- 警報機付踏切は、必ず警報が鳴り終わってから通る。
- 踏切でエンストしたり、落輪したときは、まず列車を止める手配をすること。 —早岐鉄道公安室—

職業別輸送人員



## 電話エチケット①

### じょうずな電話番号の表示法

名刺やポスターなどに電話番号を印刷するのは「わたしの電話番号は何番です。ご用のおりはどうぞお電話ください」という意味のもの。そのためには、かける人の身になってわかりやすく表示するのがコツです。

### じょうずな表示例

☆横書きのとき

電話 伊万里 (095522) 2111  
内線18

☆縦書きのとき

電話 伊万里 (095522) 1111  
内線18

# 伊万里川改修事業 移転先の分譲方法を発表

## 予定地は伊高跡など126戸

昭和42年7月災害のあと、10月16日、県は、伊万里川改修計画を発表しました。それ以後、立ち入り測量や移転対象者との個別相談などを行なうと同時に、移転先地の選定・分譲の方法・借家や間借人に対する補償方法などの事務を進めてきました。このほど、その概要がまとまり12月23と24日の両日関係者に対して説明会を開きました。

伊万里川改修のあらましは、時間当たり130～140ミリの雨量があったとき、堤防まで30センチメートルの余裕があるように川幅を61.5メートルに広げようというものです。

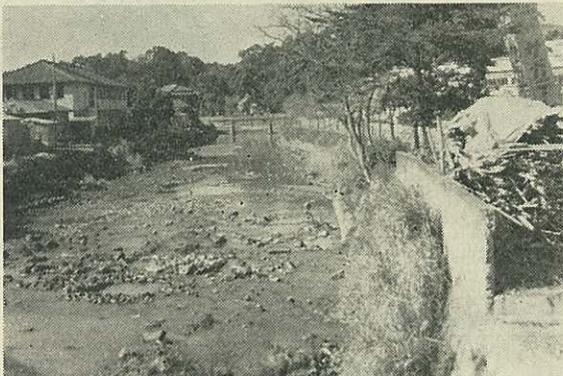
工事費は、上流部（左岸が水源池右岸が公園橋まで）が災害復旧助成事業として11億円、下流部つまり、市街地部分の流域は、中小河川改修事業として18億円を見込んでいます。

この工事のために、解体移転140戸・そのほか改造など24戸が対象になります。また、間借人などを含めると247世帯のご理解とご協力が必要になります。

交渉の経過をみると、昭和43年度13戸・44年度は、24戸の予定に対し11月までに10戸が解決しました。こんご、伊万里土木事務所は、対象者とそれぞれ相談し、事業が計画どおり完成するよう協力をお願いするこ

とにしています。

移転先の予定地は、1戸平均230平方メートル（70坪）とすると坂口台地35戸・伊高跡地77戸・土木事務



▷ 改修予定の伊万里川 ◁

所跡地2戸・伊万里小学校横8戸・図書館跡地4戸です。

借家・間借人の移転を進める方法としては、44・45年度に県営住宅24戸・44年度から48年度までに市営住宅190戸を建設、そのうち36戸を移転者にあてることにしています。また、伊高グラウンド跡の南側に5戸の仮住宅を建て、家屋移転者の利便を図る計画もあります。

## 安心して働ける窯業団地

### 共同で託児所を開設

伊万里窯業団地に託児所ができました。同団地内の女子従業員は約400人ですが、これからも働らく家庭の主婦がふえると思われれます。子どもを預け、安心して働ける職場にして従業員の確保を図る目的で設けたものです。

団地内の13企業は、従業員の福利厚生事業や原材料の購入など協同事業を推進するため伊万里窯業協同組

合  
(川副  
範治理  
事長)  
を設立  
事業の  
一つと  
して託



児所を造  
りました。  
▷お祝のまんじゅうを  
もらう子ども◁

託児所は、同団地内にある大坪窯業の倉庫を借り受け、乳児室・幼児室・職員室などに改造しました。広さは138平方メートルで50人まで託児できます。

託児所開きは、1月17日に行なわれ、保母2人がつき添い、20人の保育をはじめました。

「働きたいが、子どもが小さくて」とお考えのかたは、市役所商工観光課か伊万里公共職業安定所にご相談ください。

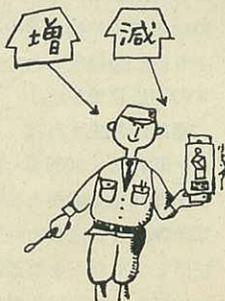
## 電気豆知識

電気器具をふやすときは

変圧器・配電線・引込線・メーター・アンペアリミッターなど契約に応じた施設がしてあります。

新しい電気器具をお買いになったときは九州電力へお届けください。届けずに使用すると電圧がさがったり、アンペアリミッターがきれたり

して、せっかくの器具が使えなくなります。契約の変更が必要になるときもありますので、九電営業所か電業所へお申し込みください。



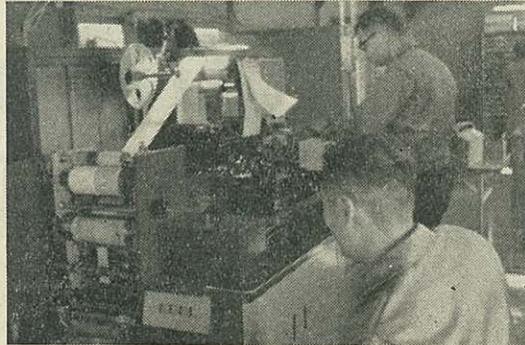
# 運転を始めた宛名印刷機

## 個人通知は4月から

市民サービス向上のために購入した「電子統計宛名同時印刷機」（別名ポストック）が動き始めました。昨年10月に導入してから試運転を続けていたものです。

機械の導入で12月1日から機構の一部も改正しています。事務改善の対象になったのは10課です。一部台帳の統合・事務手続きの変更・通知業務の統合などに威力を発揮します

機械は、市民1人1人の世帯主との続柄・性別・生年月日・氏名などのいったカードのなかから該当者を自動的に選び出して印刷できますたとえば、選挙の投票所入場券は、市民6万3,000人のなかから選挙人名簿に登録されている者だけを選び宛名を印刷します。



▷ 本格的運転にはいったポストック ◁

いま、個人別カードの整備を急いでおり、4月から予防接種などの個

人通知にも利用することになっています。すでに、4月の新入学児と中学校入学生への入学通知書の印刷を終わっています。

個人通知のおもなものは、○投票所入場券 ○国民年金保険料納付書 ○住宅使用料納付書 ○保育料納付書 ○成人式通知書 ○敬老会案内状 ○入学通知書 ○住民健康診断 ○百日せき・ジフテリア・種痘予防接種 ○小児マヒ生ワクチン投与 ○乳児・3歳児検診などです。市県民

税申告書も宛名を印刷し、配布する計画です。

## 市民病院外科医に

# 高橋智司氏着任



向陽園でもちつき慰問

東山代町青年団（出雲昭徳団長・93人）は、12月21日、伊万里向陽園を訪問、お年寄りの前でもちつきを披露、つきたでのもちをくばったあと踊りや歌などの余興でおとしよりを慰めました。

長い間、空席だった市民病院の外科医師が決まり、高橋智司氏（38歳 九大第1外科）が1月中旬着任しました。

同医師は、いままで、柳井市で厚生農協連合会周東病院外科部長として勤務、市民病院では、副院長兼外科医長（院長事務取扱い）として活躍してもらいます。

昭和40年から市民に親しまれていた岩永院長（内科）は、開業するためかねてから辞意をもらっていましたが、現在交渉中の後任内科医が決まるまで、嘱託医として勤めてもら



高橋 医師

っています。



岩永 医師

また、九大第2内科の山本良高氏が短期常勤医師として、更に、九大胸部疾患研究所からも2人週数日、来院勤務中であり、市民の病院として、市民の皆さんに迷惑がかからぬように対処しています。

## 窓 口 案 内

### ⑧ 窓口からお願い

伊万里市に住んでいれば、市民として誰でも住民基本台帳（住民票）に登録しています。

この台帳によって、住民の謄抄本やいろいろな行政資料を作っています。また、住民基本台帳に登録しなければ国民年金や国民健康保険・日

雇健康保険などに加入できませんし選挙権もありません。

転入や転居・転出などによる住民移動届をすましていないかたはハヤク届けてください。

市役所の窓口は、いろいろの受け付けを行っていますが、皆さんに

正確な通知をしたり、国民年金未加入者の加入促進などサービスを向上するため、電子統計宛名同時印刷機を導入しました。

こんご、より正確な事務をとって皆さんに奉仕するため、窓口の応待でも公的年金に加入しているかどうか、勤務先はどこかなどいろいろおたずねする事項がふえましたので、ご迷惑でしょうがご協力ください。

市政モニター随時通信

◎転出入の届けをするとき、駐在員・区長の証明書を添付することになっている。このような手続きを要しない市町村もあるようだ。本市も省略できないか。

おこたえ 市政の周知徹底のため、駐在員・区長の役割は重大です。市は、駐在員処務規程を設け、担当区域内の居住者を掌握するために手続きをお願いしています。

昨年末、行政事務の近代化のため電子統計宛名同時印刷機を導入しましたので駐在員・区長と手続きの省略について協議します。

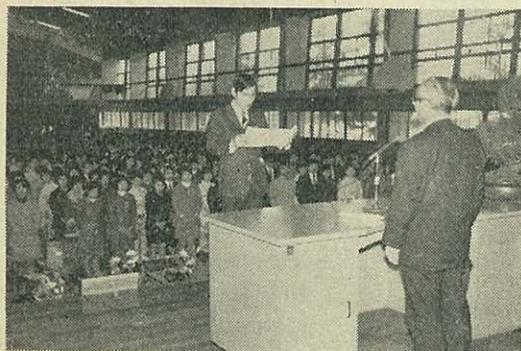
(市民課)

◎近代的図書館の建設を期待している。図書整備とともに、閲覧方法も再考せよ。

おこたえ 蔵書割合は、専門書50%・文学書42%・児童図書7%です。予算のつごうもありますが逐次整備するよう努力します。

閲覧は、以前、書名カードを備えていましたが利用が少なく中止しました。現在、専門書の一部を除き、開架にして自由に選択できるようにしています。専門書全部を開架にすることが望ましいのですが、管理上の問題があり一部を開架にしています。しかし、利用者に不便をかけるよう心がけます。

(図書館)



▷ 誓いのことばを述べる弘川隆幸君 ◁

**市道大坪〜桃川線を 拡幅せよ**

市道大坪〜桃川線と県道多久線から市道桃川線に通ずる古賀〜正力坊線は、上古賀〜下古賀地区百七十四戸の重要な道路である。近時、農業の機械化と家用車の増加のため、幅員五メートルでは車の両側の離合もできな。歩行者の安全もおびやかされている状態だ。幅七メートルに拡幅してほしい。

**大坪町下古賀 一市民**

〔おこたえ〕四十四年三月議会に請願があり、建設委員会は現地を調査しました。大坪〜桃川線は、市合併前から松浦町藤川内地区の

改良に着手しました。藤川内地区は、伊万里に通ずるただ一つの路線であり、古賀地区に協力を求めました。しかし、古賀地区に熱意がなかったため、本路線の改良を中止、南波多町府招に通ずる市道の改良にはいりやっとな完成して行きます。

このように地元や土地所有者の自覚と協力がなければ道路建設はできません。本路線は、幹線道路であるため早急に改良できるように努力します。

関係者の皆さんも、地区発展の基礎であることを理解していただき協力をお願いします。

建設課長



# 市中行進で消防の意気を出ぞめ式に1,500人参加

## 出ぞめ式に1,500人参加

消防出ぞめ式は、約1,500人の団員が参加して、1月6日、国見台グラウンドで開かれました。8時20分、伊万里中学校・伊万里小学校・伊万里酪農・農林高校の4か所に、各方面ごとに集合、市中行進のあと観閲・点検・分列行進や優良団員表彰など消防はじめ式を行ないました。



▷ 市中行進する消防団員 ◁

# おとなの仲間入り1,216人

成人式は、1月15日、伊万里中学校体育館で開きました。ことし、おとなの仲間入りしたのは1,216人(男560人・女656人)です。

成人者を代表して山代町の弘川隆幸さんは「きょうの感激を忘れず、

社会に役立つ人間になるよう努力します」と誓いのことばを述べました。式後、伊万里中学校プラスバンドの記念演奏(序曲「印度の女王」)と九州大学岩井龍也教授の「これからの社会における青年の役割」と題する記念講演を聞きました。

また、成人式を記念して築港折り返し12.5キロメートルで行なわれた団体マラソンは、山代町が連続優勝しました。



# 衆議院議員選挙 投票率81%

当日有権者数4万1,127人で82.18パーセントの投票率でした。投票率の最高は、南波多第2投票所(波多川小学校)の90.75パーセント、最低は、東山代第3投票所(滝野中)の74.21パーセントです。

12月27日に行なわれた衆議院議員選挙の結果は次のとおりです。

候補者別得票数(市内分)		
氏名	党派	得票数
高橋 義男	(日本社会党)	7,214票
○保利 茂	(自由民主党)	6,829票
三宅 秀夫	(日本共産党)	317票
○八木 昇	(日本社会党)	413票
中村吉次郎	(民社党)	790票
○山下 徳夫	(自由民主党)	17,173票
○大坪 保雄	(自由民主党)	277票
○三池 信	(自由民主党)	62票
岩永 武夫	(無所属)	421票
○印は当選者・氏名は、届出順です		

## 親子で歌おう

音楽を学習する大川家庭教育学級

大川家庭教育学級(学級生55人)は、学習にコーラスをとり入れ喜ばれています。

歌は、親子の結びつきを深くし、家庭を明るくするのに役立ちます。親子でいっしょに歌うことができる母になろうと練習を始めたもので大川小学校の久保田先生の指導で文部省唱歌「冬げしき」や佐賀民謡「岳の新一郎さん」「ひしうり娘」などが歌えるようになりました。

学級生のなかには「ママコーラス

グループを作り、毎日の生活を明るくしたい」という気運ももりあがっています。



▷ コーラスで楽しい学級 ◁

### 住宅改良資金貸付申込受付中

昭和44年度第4回住宅改良資金の貸し付け申し込みを受け付けています。持家を増築・改築・修繕するため資金がほしいかたは公庫業務取扱店へ申し込んでください。

- ▷ 受付期間 2月20日まで
- ▷ 貸付限度 工事費の7割以内で、10万円から40万円まで
- ▷ 貸付利率 年6分
- ▷ 償還方法 原則として、元金均等隔月払いの10年以内
- ▷ 選定方法 選考による

1月号では、県教育委員会の遺跡台帳に記載されている無土器時代と縄文時代の遺跡を掲載しました。今月は、弥生時代・古墳時代・歴史時代の遺跡をお知らせします。

#### 弥生時代

- 日尾崎丘陵弥生遺跡—東山代町日尾字日尾崎  
伊万里陶業の北側の畑から石鍬土器が発見され、このごろ多数の黒よう石片も見つかっています。
- 土井頭遺跡—黒川町奥野字土井頭  
黒川中学校西北の低丘陵にあり昭和26年、宅地造成のとき19個のかめ棺が発見されました。石斧・石包丁などが出土しています。
- 岩戸山貝塚—東山代町浦川内  
当地方ではめずらしい弥生時代の貝塚。昭和43年5月に発見され

### 市民の考古学

#### 遺跡台帳(つづき)

た日本最西端の貝塚です。

#### 古墳時代

- 日尾崎丘陵古墳—東山代町日尾字日尾崎
- 小島前方後円墳—山代町久原字小島
- 高岸石棺群遺跡—二里町大里字高岸
- 柵路寺前方後円墳—二里町大里字柵路寺
- 坂口古墳—新天町字坂口

#### 歴史時代

- 日南郷墨石線遺跡—東山代町川内野字日南郷
- 山ノ寺館址遺跡—東山代町川内野

#### 字山ノ寺

昭和44年、古賀稔康さん・林清八さんなどが発見し、考古学会で注目されはじめた遺跡です。

- 金石原古窯跡—松浦町中野原
- 多々良古窯跡—松浦町中野原字多々良
- 藤川内狩の谷古窯跡—松浦町山形字勝負谷
- 藤川内阿房谷古窯跡—松浦町山形字阿房谷
- 大川原古窯跡—南波多町大川原字柳谷
- 椎峰古窯跡—南波多町府招字仏谷

筆者は、佐賀郡川副町犬井道

森 醇一朗氏

(県立図書館資料課勤務)

粉ミルク無償配布

次のようなかたに、母子栄養強化食品として粉ミルクを毎月1,000グラムずつ無料で配布します。母子手帳と印かんを持って市役所保健衛生課までおいでください。

- 生活保護世帯の妊産婦と0歳の乳児
○市民税がかからない世帯の妊産婦と0歳の乳児
○市民税が均等割だけの世帯の妊産婦で次の病気であることを母子手帳に記載してあるもの
妊娠中毒症・糖尿病・貧血・前置胎盤・胎盤早期はく離・切迫流産子宮弛緩・胎盤残留による子宮出血・産じょく熱・高血圧・低血圧じん臓炎・じんう炎・心臓疾患・結核・慢性消化不良症・栄養不良栄養欠陥・かっ気・ビタミン欠乏症・慢性気管支炎・気管支ぜん息
○市民税が均等割だけの世帯の乳児で次のようなかた
・乳児検診などで医師から母子栄養食品支給の必要があることを検診票か母子手帳に記載されている乳児
・出生児の体重が2,500グラム以下

または未熟児の記載のある乳児
・乳児検診などで体重・身長などが小の区分に入ることがはっきりしている乳児

妊婦検診

- 2月10日 10時～12時 波多津 小島医院
2月10日 13時30分～15時 大川 山口医院
2月17日 13時30分～15時 南波多 小島医院

1年の計は元旦に

貯蓄計画もスタートしよう

「一年の計は元旦にあり」新年を迎え、わが家の貯蓄計画をスタートするもっともよい時期です。

昨年10月の世論調査では、大部分の人が、「年収の4倍の貯蓄を」と考えています。ちょっと多いようですが、綿密な計画とたくわえようとする意志さえあれば、目標は大きくても達成できます。

郵便局は、収入にあわせて無理なく100万円がたまる「100万円づくり7つのコース」を用意して、財産づく

農地相談

- 2月10日・12日 9時～16時30分 黒川出張所
2月12日・13日 9時～16時30分 南波多出張所
2月13日 8時30分～17時 14日 8時30分～12時 松浦出張所
2月16日・17日 9時～16時30分 大川出張所
2月18日・19日 9時～16時30分 波多津出張所

りのお手伝いをしています。
計画も新たに、ことしこそはの決意で、長期計画にスタートしましょう。
—伊万里郵便局—

たばこは 市内で買いましょう

- 次のかたからご寄付をい
たきました。厚くお礼を
申しあげます。(敬称略)
社会福祉事業費へ
▼香典返しを寄付
○参千円 岩橋墨一(松浦)
町久良木 亡父和一
○壹万円 西原幸広(東山)
代町里 亡父定
○壹万円 松尾竹四(木須)
町西 亡母イネ
○五千元 北野清(大川町)
宿 亡母セキ
○五千元 肥田富子(大川)
町立川 鋳業所 亡夫光吉
町下分 亡夫
勝正
○五千元 松
尾広次(瀬戸町漁港) 亡母
キチ
○壹万円 古藤悟(大川町)
川原 亡母サツ
○参千円 福田正幸(立花)
町西 亡母ハツ
○壹万円 川副為雄(大川)
内町大川内山 亡二女裕子
○壹万円 岡本藤太郎(脇)
田町脇田 亡妻カツ
○六千元 田中安吉(木須)
町西 亡母スミ
○壹万円 松尾勇吉(大坪)
町永山 亡母ツタ
▼篤志寄付
○壹千円 匿名(伊万里警
察署経由)
▼私の遺書
船屋町 前田新
(S45・1・20現在)

